

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	資料7-4
提出年月日	令和5年3月1日

泊発電所3号炉 前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト

有効性評価 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
0	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-5	バウンダリに関する図の解像度を上げ、見やすくした。	
1	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	資料全般	実機の電気配線貫通部を示す場合について、他条文との整合性の観点から名称を統一した。 (旧) 電気配線貫通部 (新) 電線貫通部	
2	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	資料全般	同上	
3	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-2	付録3-2ページに下線部の通り相違理由を追記した。 <u>設備名称の相違</u> ・実機の電気配線貫通部を示す場合は、他条文と名称の整合性を図るために「電線貫通部」と記載	
4	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	1	他事象との整合を図るため、下線部の通り名称を統一した。 (旧) 捕集係数 (新) 除染係数	
5	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-3	他事象との整合を図るため、下線部の通り名称を統一した。 (旧) 捕集係数 (新) 除染係数	
6	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	資料全般	下線部について、資料内で記載を統一した。 (旧) という (新) と記す	
7	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	資料全般	同上	
8	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	3	先行審査実績を反映し、注釈で「※赤線は原子炉格納容器のバウンダリを示す」と追記した。	

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
9	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-5	同上	
10	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	3、4	下線部の通り、設備名称を統一した。 (旧) 格納容器隔離弁 (新) 原子炉格納容器隔離弁	
11	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-5、6	同上	
12	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	5	下線部の通り、記載を修正した。 (旧) d. 閉止フランジ (新) d. <u>配管貫通部 (閉止フランジ)</u>	
13	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-6	同上	
14	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-7	原子炉格納容器外に関する相違理由を河川の通り適正化した。 (旧) 設備の相違 ・泊はアニュラスへの漏えいを考慮している (新) <u>記載表現の相違</u> ・PWRはBWRと異なり、原子炉格納容器からの漏えい先がアニュラス部及びアニュラス部外 (環境へ直接漏えい) の2経路があるため、「原子炉格納容器外」と記載	
15	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	13	表3-1の「適用性の考察」について、試験条件・結果を踏まえて、適用性のあるものがNUPEC試験に限られている事を踏まえ、全試験について記載を確認し誤解のないように記載を修正した。	
16	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-12	同上	
17	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	33～35	先行審査実績と同様に、シール部の構造の図を掲載する等、記載を拡充した。	

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
18	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-33、35	同上	
19	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-33	フランジ・ガスケット部のシール材について、以下の通り耐温性に関する相違理由を拡充した。 ・PWRではシリコンゴムが200℃、2Pdで破損しないことを確認している	
20	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	37	貫通部の構造の「若干の違い」について、PWRとBWRの類似点、相違点を明確にするために、図を追加し、併せて記載を拡充した。	
21	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-36	同上	
22	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	42～44	「およそ5mm ² 以下」について、およそが必要か検討した結果、下線部について記載を適正化した。 (旧) およそ5mm ² 以下 (新) 5mm ² 以下	
23	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-39、40、41	同上	
24	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9 r.1.0)	別添1-1	原子炉格納容器の漏えい率に記載の「物性値」について、具体的に下記の通り記載を拡充した。 物性値（格納容器圧力が最高使用圧力の0.9倍以下の場合は密度、0.9倍を上回る場合は密度、粘性係数、比熱比に対し温度の影響を考慮）	
25	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-59	同上	
26	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 付録3 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について (SAE9-9 r.1.0)	付録3-60	下線部の通り、相違理由に記載している名称を適正化した。 (旧) 臨界比 (新) 臨界圧力比	